

資源生物工学研究室

保安学研究室，資源環境工学研究室，地圏フィールド工学研究室，地殻工学研究室，資源生物工学研究室の卒業生・修了生の皆様におかれましては，いかがお過ごしでしょうか。

当研究室は，2014年4月より「資源生物工学研究室」として新たにスタートし，微生物やタンパク質を中心としたバイオテクノロジーを駆使して，資源・環境問題の解決に向けた研究に取り組んでおります。

2024年4月に川崎了教授が同一部門内の岩盤力学研究室へご異動され，現在（2026年4月）の研究室は，中島一紀教授，高野力助教，多田仁美秘書の3名のスタッフに加え，博士後期課程4名（インドネシアからの留学生1名，社会人1名を含む），修士課程5名，学部4年生3名の計15名で構成されています。研究面では，バイオ分子と金属界面の相互作用を利用した資源回収技術や，微生物・バイオマスを活用した環境修復技術などの開発に精力的に取り組んでおります。学生も各種学会において講演賞やポスター賞を受賞するなど，成果を挙げております。詳細につきましては，当研究室のホームページ（<https://bre.eng.hokudai.ac.jp/>）をご覧くださいと幸いです。

また，2023年9月末には新しい資源工学研究棟が完成し，実験環境も大きく向上いたしました。ご寄付を賜りました卒業生・修了生の皆様にこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。札幌近郊にお越しの際には，ぜひお気軽にお立ち寄りください。スタッフ・学生一同，皆様のご来訪を心よりお待ちしております。



資源生物工学研究室のメンバー（2025年10月）